

平成 30 年度 第 2 回 苫小牧市航空機騒音対策協議会

日 時 平成 30 年 11 月 22 日 (木)
午後 6 時 30 分
場 所 リサイクルプラザ苫小牧
2 階 会議室

次 第

1 開 会

2 会長挨拶

3 部長挨拶

4 議 題

(1) 報告事項

ア 米軍再編に伴う米軍機訓練移転について

① 「米軍再編に伴う米軍機訓練移転」に関する主な経過について 【資料 1-1】

② 「米軍再編に係る三沢飛行場から千歳基地への訓練移転」

に関する報告について 【資料 1-2】

③ 米軍再編に係る各基地の訓練移転経過について 【資料 1-3】

④ 沖縄県の負担軽減調査結果について 【資料 1-4】

イ 日豪共同訓練について 【資料 2】

ウ 航空機事故関連について

① 千歳基地所属 F-15J の部品落下事案について 【資料 3-1】

② 平成 30 年度 (上期) 航空機の部品落下事案について 【資料 3-2】

③ 平成 29 年度 (下期) 航空機の部品落下事案について (追加資料) 【別紙】

エ 平成 30 年度要望活動結果について 【資料 4】

オ 新千歳空港における最近の動向について 【資料 5】

(2) 協議事項

ア 平成 30・31 年度再編関連訓練移転等交付金事業内容について 【資料 6】

5 その他

「米軍再編に伴う米軍機訓練移転」に関する主な経過

※平成 30 年度第 1 回苫小牧市航空機騒音対策協議会（平成 30 年 4 月 16 日）以降の経過

平成 30 年 4 月 27 日	米軍再編に係る岩国飛行場から三沢基地への訓練移転に関する訓練計画概要について
平成 30 年 7 月 9 日	米軍再編に係る嘉手納飛行場から小松基地への訓練移転に関する訓練計画概要について
平成 30 年 8 月 29 日	米軍再編に係る嘉手納飛行場及び三沢飛行場からグアム等への訓練移転に関する訓練計画概要について
	米軍再編に係る岩国飛行場からグアム等への訓練移転に関する訓練計画概要について
	米軍再編に係る嘉手納飛行場からグアム等への訓練移転に関する訓練計画概要について
平成 30 年 10 月 19 日	米軍再編に係る嘉手納飛行場から新田原基地への訓練移転に関する訓練計画概要について
	米軍再編に係る三沢飛行場から築城基地への訓練移転に関する訓練計画概要について

千歳基地への訓練移転実施内容(結果)について

期 間	平成30年4月23日(月)～平成30年4月27日(金)			
訓 練 回 数	4月23日	15:07～16:16	日本海側	米軍F-16×4機、自衛隊F-15×4機
	24日	9:09～10:34	日本海側	米軍F-16×4機、自衛隊F-15×4機
		14:06～15:35	日本海側	米軍F-16×4機、自衛隊F-15×4機
	25日	9:11～10:28	日本海側	米軍F-16×4機、自衛隊F-15×4機
		14:16～15:53	日本海側	米軍F-16×4機、自衛隊F-15×4機
	26日	9:12～10:44	日本海側	米軍F-16×4機、自衛隊F-15×4機
		14:13～15:30	日本海側	米軍F-16×4機、自衛隊F-15×4機
	27日	9:12～10:39	日本海側	米軍F-16×4機、自衛隊F-15×4機
計 8 回				日本海側 8 回 米 軍 F-16 × 32 機 太平洋側 0 回 自衛隊 F-15 × 32 機
参 加 部 隊	米 軍： 第35戦闘航空団(三沢) 航空自衛隊： 第2航空団(千歳)、北部航空警戒管制団(三沢)			
使 用 基 地	千歳基地			
演 練 項 目	戦闘機戦闘訓練等			
使用訓練空域	北海道西方空域			
参 加 規 模	タイプ II 訓練 米 軍： F-16×6機 パイロットを含む米軍の人員 86名 航空自衛隊： F-15×4機			
米 軍 の 移 動 関 係	4月20日： 米軍の人員約20名(米軍輸送機C-130×1機) 到着 : 米軍の輸送機(C-130×1機) 出発 23日： 米軍の人員約60名(米軍輸送機C-130×2機) 到着 : 米軍の戦闘機パイロット6名(F-16)到着 : 米軍の輸送機(C-130×2機) 出発 24日： 米軍の輸送機(C-130×1機) 到着 : 米軍の輸送機(C-130×1機) 出発 25日： 米軍の輸送機(C-130×2機) 到着 26日： 米軍の輸送機(C-130×2機) 出発 : 米軍の輸送機(C-130×2機) 到着 : 米軍の輸送機(C-130×2機) 出発 27日： 米軍の戦闘機パイロット6名(F-16)帰還 29日： 米軍の輸送機(C-130×2機) 到着 : 米軍の人員約40名(米軍輸送機C-130×2機) 帰還 30日： 米軍の輸送機(C-130×2機) 到着 : 米軍の輸送機(C-130×1機) 出発(物資のみ) : 米軍の人員約10名(米軍輸送機C-130×1機) 帰還			
米 軍 人	外出あり(千歳市内)			
現 地 連 絡 本 部	設 置:平成30年4月20日(金)		閉 所:平成30年4月30日(月)	

訓練期間中の苦情・問い合わせ結果等について

【苫小牧市】

苦 情 0 件

問い合わせ等 0 件

【千歳市】

苦 情 0 件

問い合わせ等 0 件

【現地連絡本部】

苦 情 0 件

問い合わせ等 0 件

訓練移転に伴う騒音測定結果について

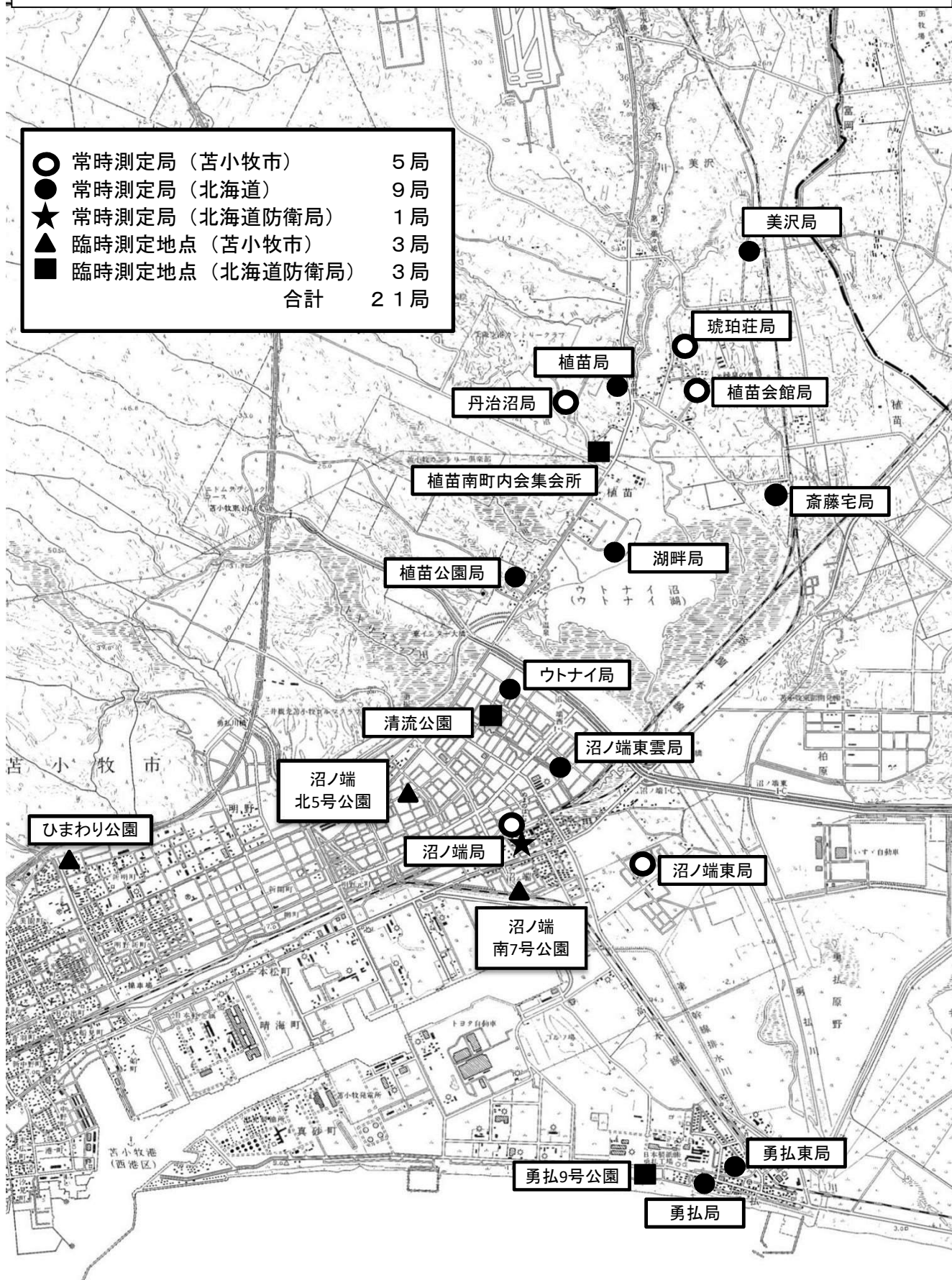
平成 30 年 4 月実施

資料

- 訓練移転に伴う騒音測定地点
- 米軍再編に係る千歳基地への訓練移転時の騒音測定結果
- 苫小牧市内航空機騒音常時測定局 Lden
- 評価

平成30年4月 訓練移転に伴う騒音測定地点

○	常時測定局（苫小牧市）	5局
●	常時測定局（北海道）	9局
★	常時測定局（北海道防衛局）	1局
▲	臨時測定地点（苫小牧市）	3局
■	臨時測定地点（北海道防衛局）	3局
	合計	21局



平成30年4月 米軍再編に係る千歳基地への訓練移転時の騒音測定結果

単位: dB

【最高値】

【参考値】

		F-16(米軍)				F-15(自衛隊)				平成29年度(年間)		これまでの 訓練移転 最高値	
		苫小牧 側離陸	苫小牧 側着陸	千歳側 離陸	千歳側 着陸	苫小牧 側離陸	苫小牧 側着陸	千歳側 離陸	千歳側 着陸	最高値	平均値		
苫小牧市	臨時	沼ノ端北5号公園	75.0	75.8	-	-	-	79.9	-	-	-	-	94
		沼ノ端南7号公園	67.0	77.5	-	-	-	84.0	-	-	-	-	95
		新明町ひまわり公園	80.4	77.9	-	-	73.6	-	-	-	-	-	83
	常時	植苗会館局	77.3	66.2	-	-	72.6	63.5	-	-	92	66	82
		丹治沼局	82.8	66.5	-	-	79.5	70.1	-	-	90	73	96
		琥珀荘局	79.6	63.5	-	-	74.8	65.5	-	-	91	66	85
		沼ノ端東局	68.5	71.0	-	-	63.0	71.7	-	-	94	69	90
沼ノ端局	70.6	84.7	-	-	-	89.3	-	-	103	68	97		
北海道	常時	植苗局	84.8	-	-	-	78.7	-	-	-	94	73	94
		ウトナイ局	78.4	84.4	-	-	71.4	89.3	-	-	99	70	99
		美沢局	80.6	-	-	-	78.0	-	-	-	89	64	79
		湖畔局	81.2	-	-	-	74.8	-	-	-	90	72	94
		斉藤宅局	72.9	-	-	-	72.9	-	-	-	89	64	86
		植苗公園局	81.5	75.9	-	-	76.5	85.2	-	-	99	69	97
		勇払局	-	-	-	-	-	-	-	-	92	67	89
		沼ノ端東雲局	71.3	76.9	-	-	-	78.4	-	-	96	68	96
		勇払東局	-	-	-	-	-	-	-	-	91	66	87
防衛省	臨時	植苗南町内会	82.5	65.2	-	-	80.7	65.2	-	-	-	-	96
		清流公園	77.7	88.0	-	-	77.7	90.4	-	-	-	-	100
		勇払9号公園	65.9	-	-	-	66.7	69.0	-	-	-	-	93
	常時	沼ノ端局	-	82.3	-	-	-	88.7	-	-	-	-	98

【備考】

- ① 苫小牧市臨時測定局、苫小牧市常時測定局の測定値は、60dB以上の音が5秒以上継続したデータです。
- ② 北海道常時測定局の測定値は、70dB以上のデータです。
- ③ 上記表中の「-」は航空機騒音の観測が無かったことを表しています。
- ④ 参考値の平成29年度(年間)の測定値には、自衛隊機・民航機の両方の騒音を含んでいます。

苫小牧市内航空機騒音常時測定局 Lden

単位: dB

		訓練期間中(4月23日(月)～4月27日(金))のLden		H29年度4月～3月のLden日最大値
苫小牧市	植苗会館局	50	～ 54	64
	丹治沼局	54	～ 60	64
	琥珀荘局	51	～ 56	65
	沼ノ端東局	51	～ 56	58
	沼ノ端局	52	～ 58	65
北海道	植苗局	58	～ 59	64
	ウトナイ局	52	～ 56	61
	美沢局	49	～ 55	58
	湖畔局	55	～ 60	63
	斉藤宅局	44	～ 47	57
	植苗公園局	53	～ 55	60
	勇払局	46	～ 52	56
	沼ノ端東雲局	51	～ 54	62
	勇払東局	47	～ 54	57

評 価

○騒音測定結果について

苫小牧市、北海道の常時測定局 14 局における測定値については、平成 29 年度の当該局の最高値と比較して、全て下回っていました。

※ 臨時測定点を含めた全局における最高値

米軍機(F-16) 清流公園(国臨時)
88.0dB(4 月 25 日午後訓練着陸時)

自衛隊機(F-15) 清流公園(国臨時)
90.4dB(4 月 27 日午前訓練着陸時)

○Lden について

苫小牧市、北海道の常時測定局 14 局における日 Lden 値については、平成 29 年度の日最大値と比較して、全て下回っていました。

今回の訓練移転における騒音については、測定値及び日 Lden 値から、第 2 航空団が行っている通常訓練の範囲内でありました。

◆ 米軍再編に係る各基地の訓練移転経過 ◆

年度	基地名	訓練期間	参加規模(米軍)	訓練タイプ	参加部隊	視察有無	備考	
18	計 画	タイプⅠ(1回につき1～5機の米軍機が1日～7日間参加):1回程度				H19.1.11通知、3月を目途とし回数不明記はないが1回と思われる		
	築 城	H19.3.5(月)～3.8(木)	F15×4機 54人	I	嘉手納	道の連絡会議		
	計	築 城:1回		I:1回	嘉手納:1回	1基地派遣		
19	計 画	タイプⅠ(1回につき1～5機の米軍機が1日～7日間参加):1.2回程度 タイプⅡ(1回につき6～12機の米軍機が8日～14日間参加):3回程度				H19.1.31通知		
	小 松	H19.5.16(水)～5.23(水)	F15×5機 約80人	I	嘉手納	2名派遣	19日土曜・20日日曜の訓練は行われていない。	
	築 城	H19.6.18(月)～6.22(金)	FA18×5機 39人	I	岩国	無		
	三 沢	H19.7.16(月)～7.21(土)	F15×5機 約80人 F16×4機	I	嘉手納 三沢	2名派遣	16日祝日・21日土曜の訓練は行われていない	
	新田原	H19.9.3(月)～9.5(水)	F15×2機 14人	I	嘉手納	2名派遣		
	百 里	H19.10.15(月)～10.19(金)	F16×5機 77人	I	三沢	2名派遣		
	小 松	H19.11.5(月)～11.16(金)	F15×12機 約180人	Ⅱ	嘉手納	無	F15事故調査のため中止	
	百 里	H20.1.15(火)～1.18(金)	F16×5機 85人	I	三沢	無		
	新田原	H20.2.12(火)～2.15(金)	FA18×2機 4人	I	岩国	無		
	千 歳	H20.2.25(月)～2.28(木)	FA18×4機 13人	I	岩国	2名派遣	悪天候のため午前1回2日の訓練	
		千歳:1回 小松:1回 三沢:1回 築城:1回 百里:2回 新田原:2回 計:8回	I:8回 Ⅱ:0回	三沢:3回 岩国:3回 嘉手納:3回	5基地派遣			
20	計 画	タイプⅠ(1回につき1～5機の米軍機が1日～7日間参加): タイプⅡ(1回につき6～12機の米軍機が8日～14日間参加):併せて1.0回程度				H20.6.20通知		
	三 沢	H20.7.23(水)～7.30(水)	F15×6機 約80人	Ⅱ	嘉手納	2名派遣	26日土曜・27日日曜の訓練は行われていない。	
	新田原	H20.9.2(火)～9.4(木)	F15×2機 18人	I	嘉手納	無		
	小 松	H20.12.1(月)～12.5(金)	F16×6機 約80人	Ⅱ	三沢	無		
	千 歳	H20.12.8(月)～12.12(金)	F15×5機 72人	I	嘉手納	2名派遣		
	新田原	H21.2.23(月)～2.27(金)	F15×5機 81人	I	嘉手納	無		
		千歳:1回 小松:1回 三沢:1回 築城:0回 百里:0回 新田原:2回 計:5回	I:3回 Ⅱ:2回	三沢:1回 岩国:0回 嘉手納:4回	2基地派遣			
21	計 画	タイプⅠ(1回につき1～5機の米軍機が1日～7日間参加):1.2回程度 タイプⅡ(1回につき6～12機の米軍機が8日～14日間参加):3回程度				H21.1.28通知		
	千 歳	H21.4.20(月)～4.23(木)	FA18×5機 32人	I	岩国	2名派遣		
	三 沢	H21.7.25(土)～8.1(土)	FA18×7機 約70人	Ⅱ	岩国	無	7/25・26・8/1の土日の訓練は行われていない。	
	百 里	H21.10.2(金)～10.9(金)	F15×5機 83人	I	嘉手納	無	機材の点検及び天候不良のため、訓練は全て中止。テスト飛行1回のみ。	
	小 松	H21.11.14(土)～11.20(金)	FA18×7機 F16×5機 約180人	Ⅱ	①岩国 ②三沢	無	7/14・15の土日の訓練は行われていない。	
	百 里	H22.1.29(金)～2.5(金)	F15×6機 87人	Ⅱ	嘉手納	無	1/30・31の土日の訓練は行われていない。	
	三 沢	H22.2.27(土)～3.12(金)	FA18×8機 約150人 F16×4機	Ⅱ	岩国	無	2/27・28,3/6・7の土日の訓練は行われていない。 千歳基地F15が空域で訓練に参加	
	築 城	H22.3.5(金)～3.12(金)	F16×5機 約90人	I	三沢	無	3/6・7の土日の訓練は行われていない。	
		千歳:1回 小松:2回 三沢:2回 築城:1回 百里:2回 新田原:0回 計:8回	I:3回 Ⅱ:4回	三沢:2回 岩国:4回 嘉手納:2回	1基地派遣			
22	計 画	タイプⅠ(1回につき1～5機の米軍機が1日～7日間参加) タイプⅡ(1回につき6～12機の米軍機が8日～14日間参加) タイプⅠ・Ⅱあわせて1.5回程度				H22.1.29通知		
	小 松	H22.6.5(土)～6.18(金)	FA18×10機 約180人	Ⅱ	岩国	無	6/12・13の土日の訓練は行われていない。	
	三 沢	H22.10.15(金)～10.23(土)	FA18×9機 約150人 (計画:10機 約160人)	Ⅱ	岩国	無	千歳基地F15が空域で訓練に参加 土日の訓練は行われていない。	
	千 歳	H22.11.8(月)～11.19(金)	F15×12機 約170人 (計画:12機 約190人)	Ⅱ	嘉手納	2名派遣	三沢基地F2が空域で訓練に参加。 土日の訓練は行われていない。	
	小 松	H22.12.1(水)～12.11(土)	F16×12機 約200人	Ⅱ	三沢	無	日米共同統合演習の一部として実施されたため土日の訓練有り。	
		千歳:1回 小松:2回 三沢:1回 築城:0回 百里:0回 新田原:0回 計:4回	I:0回 Ⅱ:4回	三沢:1回 岩国:2回 嘉手納:1回	1基地派遣			

年度	基地名	訓練期間	参加規模(米軍)	訓練タイプ	参加部隊	視察有無	備考	
23	計画	下半期に5回程度を計画予定 そのうち、グアムへの訓練移転を2～3回程度を目標に計画予定					H23.10.4通知	
	築城	H23.7.8(金)～7.15(金)	F16×6機 約90人	II	三沢	無	7/9・10の土日の訓練は行われていない。	
	グアム	H23.10.10(月)～10.31(月) (実績:H23.10.10～10.28)	FA18×20機 約400人	グアム	岩国	無	嘉手納飛行場で実施予定であった2週間以上の訓練をグアムへ移転。	
	グアム	H23.12.1(木)～12.18(日) (実績:H23.12.5～12.19)	FA18×20機 約650人	グアム	岩国	無	嘉手納飛行場で実施予定であった訓練をグアムへ移転。	
	グアム	H24.2.6(月)～2.24(金)	F15×18機 約500人	グアム	嘉手納	無		
	計	千歳:0回 小松:0回 三沢:0回 築城:1回 百里:1回 新田原:0回 グアム:3回 計:5回	FA18×6機 AV-8B×3機 約90人	II	岩国	無		I:0回 三沢:1回 II:2回 岩国:3回 グアム:3回 嘉手納:1回 派遣無し
24	計画	10回程度を計画予定 そのうち、グアムへの訓練移転を5回程度を目標に計画予定					H24.3.22通知	
	グアム	H24.5.14(月)～6.8(金)	FA18×20機 約600人	グアム	岩国	無	嘉手納飛行場で実施予定であった訓練をグアムへ移転。	
	千歳	H24.9.5(水)～9.7(金)	FA18×4機 約20人	I	岩国	2名派遣		
	グアム	H24.9.27(木)～10.25(木)	FA18×20機 約600人	グアム	岩国	無	嘉手納飛行場で実施予定であった訓練をグアムへ移転。	
	グアム	H24.11.29(木)～12.18(火)	FA18×20機 MV-22×4機 約880人	グアム	岩国	無	嘉手納飛行場で実施予定であった訓練をグアムへ移転。	
	新田原	H25.1.14(月)～1.18(金)	FA18×6機 約90人	II	岩国	無		
	グアム	H25.1.21(月)～1.30(水)	F16×14機 約190人	グアム	三沢	無	嘉手納飛行場で実施予定であった訓練をグアムへ移転。	
	計	千歳:1回 小松:0回 三沢:0回 築城:0回 百里:0回 新田原:1回 グアム:5回 計:7回			I:1回 三沢:1回 II:1回 岩国:5回 グアム:5回 嘉手納:1回	1基地派遣		
25	計画	グアム等への訓練移転を含み10回程度の実施を目標に計画予定					H25.3.27通知	
	新田原	H25.6.17(月)～6.21(金)	FA18×8機 約120人	II	岩国	無	台風接近のため17～19日で終了	
	千歳	H25.7.8(月)～7.12(金)	F16×6機 約80人	II	三沢	1名派遣		
	グアム	H25.7.10(水)～8.2(金)	FA18×20機 約550人	グアム	岩国	無	嘉手納飛行場で実施予定であった訓練をグアム等へ移転。	
	グアム	H25.8.12(月)～8.23(金)	F15×18機 約340人	グアム	嘉手納	無	嘉手納飛行場の訓練をグアム等へ移転。	
	グアム	H25.10.28(月)～11.8(金)	F16×14機 約190人	グアム	三沢	無	嘉手納飛行場で実施予定であった訓練をグアム等へ移転。	
	グアム	H25.12.2(月)～12.20(金)	FA18×20機 MV-22×4機 約1,120	グアム	岩国	無	嘉手納飛行場で実施予定であった訓練をグアム等へ移転。	
	グアム	H25.12.2(月)～12.20(金)	F15×14機 FA18×6機 約290人	グアム	嘉手納	無	嘉手納飛行場で実施予定であった訓練をグアム等へ移転。	
	小松	H25.12.7(土)～12.14(土)	F15×6機 約90人	II	嘉手納	無	悪天候のため9日、11日のみ実施	
	グアム	H26.2.10(月)～2.28(金)	F16×12機 約260人	グアム	三沢	無	嘉手納飛行場で実施予定であった訓練をグアム等へ移転。	
	計	千歳:1回 小松:1回 三沢:0回 築城:0回 百里:0回 新田原:1回 グアム:7回 計:10回			I:0回 三沢:3回 II:3回 岩国:3回 グアム:7回 嘉手納:4回	1基地派遣		

年度	基地名	訓練期間	参加規模(米軍)	訓練タイプ	参加部隊	視察有無	備考	
26	計 画	グアム等への訓練移転を含み10回程度の実施を目標に計画予定					H26. 3. 28通知	
	三 沢	H26. 6. 12(木)～6. 24(火)	FA18×10機 約180人	II	岩国	無	千歳基地F15が戦闘機戦闘訓練及び空対地射撃訓練に参加。	
	グアム	H26. 6. 19(木)～7. 10(木)	F15×16機 約320人	グアム	嘉手納	無	嘉手納飛行場で実施予定であった訓練をグアム等へ移転。	
	グアム	H26. 9. 5(金)～9. 26(金)	F15×16機 約320人	グアム	嘉手納	無	嘉手納飛行場で実施予定であった訓練をグアム等へ移転。	
	グアム	H26. 9. 15(月)～10. 7(火)	FA18×16機 MV22×4機 約1,140人	グアム	岩国	無	岩国飛行場で実施予定であった訓練をグアム等へ移転。	
	新田原	H26. 10. 18(土)～10. 31(金)	F15×12機 約200人	II	嘉手納	無		
	小 松	H26. 11. 7(金)～11. 20(木)	F16×8機 約140人	II	三沢	無		
	グアム	H26. 12. 3(水)～12. 19(金)	F15×18機 約400人	グアム	嘉手納	無	嘉手納飛行場で実施予定であった訓練をグアム等へ移転。	
	グアム	H27. 2. 2(月)～2. 28(金)	F16×14機 約400人	グアム	三沢	無	三沢飛行場で実施予定であった訓練をグアム等へ移転。	
	グアム	H27. 2. 9(月)～2. 28(金)	F15×18機 約410人	グアム	嘉手納	無	嘉手納飛行場で実施予定であった訓練をグアム等へ移転。	
	百 里	H27. 3. 9(月)～3. 21(土)	FA18×5機 約60人	II	岩国	無		
計	千歳:0回 小松:1回 三沢:1回 築城:0回 百里:1回 新田原:1回 グアム:6回 計:10回		I:0回 II:4回 グアム:6回	三沢:2回 岩国:3回 嘉手納:5回	派遣無し			
27	計 画	グアム等への訓練移転を含み10回程度の実施を目標に計画予定					H27. 3. 25通知	
	グアム	H27. 7. 13(月)～8. 7(金)	FA18×10機 約240人	グアム	岩国	無	嘉手納飛行場で実施予定であった訓練をグアム等へ移転。	
	グアム	H27. 8. 17(月)～9. 4(金)	FA18×10機 約260人	グアム	岩国	無	嘉手納飛行場で実施予定であった訓練をグアム等へ移転。	
	築 城	H27. 8. 21(金)～9. 3(木)	F15×12機 約190人	II	嘉手納	無		
	百 里	H27. 9. 7(月)～9. 18(金)	FA-18×5機 約80人	II	岩国	無		
	グアム	H27. 9. 11(金)～10. 8(木)	FA-18×10機 EA-18×5機 約440人	グアム	岩国 三沢	無	岩国飛行場及び三沢飛行場で実施予定であった訓練をグアム等へ移転。	
	三 沢	H27. 12. 1(火)～12. 18(金)	F-15×12機 約300人	II	嘉手納	無	千歳基地F15が戦闘機戦闘訓練に参加。	
	グアム	H27. 12. 2(水)～12. 18(金)	FA-18×10機 EA-6B×5機 約420人	グアム	岩国	無	岩国飛行場で実施予定であった訓練をグアム等へ移転。	
	新田原	H27. 12. 8(火)～12. 11(金)	F-15×4機 約50人	I	嘉手納	無		
	千 歳	H28. 1. 12(火)～1. 22(金)	FA-18×5機 約70人	II	岩国	1名派遣		
	グアム	H28. 2. 1(月)～2. 28(日)	F-16×14機 約280人	グアム	三沢	無	嘉手納飛行場で実施予定であった訓練をグアム等へ移転。	
	グアム	H28. 2. 7(日)～2. 28(日)	F-15×18機 約460人	グアム	嘉手納	無	嘉手納飛行場で実施予定であった訓練をグアム等へ移転。	
	小 松	H28. 3. 7(月)～3. 18(金)	FA-18×6機 約70人	II	岩国	無		
計	千歳:1回 小松:1回 三沢:1回 築城:1回 百里:1回 新田原:1回 グアム:6回 計:12回		I:1回 II:5回 グアム:6回	三沢:2回 岩国:7回 嘉手納:4回	1基地派遣			

年度	基地名	訓練期間	参加規模(米軍)	訓練タイプ	参加部隊	視察有無	備考	
28	計 画	グアム等への訓練移転を含み10回程度の実施を目標に計画予定					H28.4.4通知	
	グアム	H28.7.19(火)～8.12(金)	EA-18G×5機 約190人	グアム	三沢	無	三沢飛行場で実施予定であった訓練をグアム等への移転	
	小松	H28.7.25(月)～7.29(金)	F-15×5機 約90人	I	嘉手納	無		
	グアム	H28.9.8(木)～9.23(金)	F-15×5機 EA-18G×5機 約400人	グアム	嘉手納 三沢	無	嘉手納飛行場及び三沢飛行場で実施予定であった訓練をグアム等へ移転	
	グアム	H28.9.8(木)～9.27(火)	F-15×12機 約340人	グアム	嘉手納	無	嘉手納飛行場で実施予定であった訓練をグアム等へ移転	
	千歳	H28.12.5(月)～12.16(金)	AV-8B×4機 約90人	II	岩国	1名派遣		
	グアム	H29.2.15(水)～3.3(金)	F-15×12機 FA-18×8機 約700人	グアム	嘉手納 岩国	無	嘉手納飛行場及び岩国飛行場で実施予定であった訓練をグアム等へ移転	
	グアム	H29.2.15(水)～3.3(金)	F-16×14機 EA-18×6機 約440人	グアム	三沢	無	三沢飛行場で実施予定であった訓練をグアム等へ移転	
計	千歳:1回 三沢:0回 百里:0回 グアム:5回 計:7回			I:1回 II:1回 グアム:5回	三沢:3回 岩国:2回 嘉手納:4回	1基地派遣		
29	計 画	グアム等への訓練移転を含み10回程度の実施を目標に計画予定					H29.3.29通知	
	グアム	H29.4.20(木)～5.8(月)	F-15×14機 約270人	グアム	嘉手納	無	嘉手納飛行場で実施予定であった訓練をグアム等へ移転	
	三沢	H29.7.7(金)～7.14(金)	F-15×6機 約160人	II	嘉手納	無		
	百里	H29.7.7(金)～7.21(金)	FA-18×6機 約140人	II	岩国	無		
	築城	H29.9.30(土)～10.7(土)	F-16×6機 約100人	II	三沢	無		
	新田原	H30.1.19(金)～1.26(金)	F-15×6機 約140人	II	嘉手納	無	米軍の運用上の都合(火山活動が飛行の安全に影響を及ぼす可能性があるため)中止	
	百里	H30.1.22(月)～1.26(金)	F-16×5機 約100人	I	三沢	無	米軍の運用上の都合(米国防政府の予算措置の関係上)により中止	
	グアム	H30.2.8(木)～3.6(火)	F-15×12機 FA-18×8機 約660人	グアム	嘉手納 岩国	無	嘉手納飛行場で実施予定であった訓練をグアム等へ移転	
	グアム	H30.2.12(月)～3.9(金)	F-16×14機 約300人	グアム	三沢	無	嘉手納飛行場で実施予定であった訓練をグアム等へ移転	
計	千歳:0回 三沢:1回 百里:2回 グアム:3回 計:8回			I:1回 II:4回 グアム:3回	三沢:3回 岩国:2回 嘉手納:4回	0基地派遣		
30	計 画	グアム等への訓練移転を含み10回程度の実施を目標に計画予定					H30.3.16通知	
	百里	H30.4.6(金)～4.12(木)	FA-18×5機 約60人	I	岩国	無		
	千歳	H30.4.23(月)～4.27(金)	F-16×6機 約100人	II	三沢	1名派遣		
	三沢	H30.5.9(水)～5.24(木)	F-35×8機 約140人	II	岩国	無		
	小松	H30.7.16(月)～7.20(金)	F-15×6機 約120人	II	嘉手納	無		
	グアム	H30.9.4(火)～9.30(日)	F-15×12機 EA-18×5機 約500人	グアム	嘉手納 三沢	無	嘉手納飛行場で実施予定であった訓練をグアム等へ移転	
	グアム	H30.9.4(火)～9.30(日)	FA-18×10機 F-35×8機 約960人	グアム	岩国	無	嘉手納飛行場で実施予定であった訓練をグアム等へ移転	
	グアム	H30.9.10(月)～9.21(金)	F-15×12機 約290人	グアム	嘉手納	無	嘉手納飛行場で実施予定であった訓練をグアム等へ移転	
	新田原	H30.10.27(土)～11.9(金)	F-15×8機 約210人	II	嘉手納	無		
	築城	H30.11.5(月)～11.8(木)	F-16×6機 約90人	II	三沢	無		
計	千歳:1回 三沢:1回 百里:1回 グアム:3回 計:9回			I:1回 II:5回 グアム:3回	三沢:3回 岩国:3回 嘉手納:4回	1基地派遣		

百里基地訓練移転調査結果

1 訓練概要

- (1) 訓練時期 平成30年4月6日(金)～4月12日(木)
※ただし、土曜日及び日曜日は、訓練を行わない
- (2) 訓練形態 タイプ I
- (3) 参加部隊 【米軍】 第5空母航空団(岩国)
【航空自衛隊】 第7航空団(百里)、中部航空警戒管制団(入間)
- (4) 演練項目 戦闘機戦闘訓練等
- (5) 訓練空域等 百里沖空域
- (6) 参加規模 【米軍】 FA-18×5機程度、人員60名程度
【航空自衛隊】 F-4×4機程度

2 調査事項

	北関東防衛局	小美玉市
係日る米協共定同に訓練について	<p>○平成19年1月17日締結 小美玉市、銚田市、行方市</p> <p>※訓練移転開始当初から変更なし</p>	<p>○平成19年1月17日締結 東京防衛施設局長、小美玉市、銚田市、行方市</p> <p>※訓練移転開始当初から変更なし</p>
住つ民い周て知に	<p>○公表 3月26日 (周辺自治体(1県4市1町)へ情報提供)</p>	<p>○3月26日(局より市へ訓練概要が通知される) 即日議会議員、行政区長、周辺整備協議会長へ訓練計画概要について周知(配達)</p> <p>※住民への周知は区長へ回覧依頼</p>
把握に米兵の行動について	<p>○百里基地内に対策本部を設置 ・米側に対し、訓練の安全性確保や服務規律の保持について申し入れ</p> <p>○米軍の基地入出時に、人数確認を実施</p> <p>○外泊者あり(土、日曜日)</p>	<p>○苦情やトラブルの報告は無し</p>
騒音について	<p>○騒音測定体制 ・常時測定：11箇所 ・臨時測定：5箇所</p> <p>○臨時測定における騒音結果(最大値) ・米軍機：FA-18 109dB(離陸時) ・自衛隊機：F-4 111dB(離陸時)</p> <p>○騒音苦情件数：0件</p>	<p>○前野公民館(滑走路北側)において北関東防衛局防音対策課による騒音測定の実施：4月9日～11日(3日間) ・小美玉市内に防衛局の固定局2局</p> <p>○騒音測定結果の最大値 ・米軍機：FA-18 109dB ・自衛隊機：F-4 111dB</p> <p>○騒音苦情件数：0件</p> <p>※訓練は南側へ離陸が多く、北側から着陸</p>

(お知らせ)

平成30年4月27日
防 衛 省

米軍再編に係る岩国飛行場から三沢基地への訓練移転に関する訓練
計画概要について

米軍再編に係る岩国飛行場から三沢基地への訓練移転（共同訓練）に関する訓練計画概要について、以下のとおりとなりましたので、お知らせします。

今回で訓練移転は87回目（国内51回、グアム等36回）となり、国内への訓練移転は、平成18年5月の再編実施のための日米のロードマップに基づき、二国間の相互運用性の向上及び米軍飛行場の周辺地域における訓練活動の影響を軽減するために行われるものです。

- 期 間：平成30年5月9日（水）～24日（木）
- 参 加 部 隊：〔米軍〕
 - 第12海兵航空群（岩国）
 - 〔航空自衛隊〕
 - 第3航空団（三沢）、第2航空団（千歳）
 - 警戒航空隊（浜松）、北部航空警戒管制団（三沢）
 - 第6高射群（三沢）、第3高射群（千歳）
- 使 用 基 地：三沢基地
- 演 練 項 目：戦闘機戦闘訓練及び空対地射爆撃訓練等
- 使用訓練空域等：三沢東方空域、秋田西方空域及び三沢対地射爆撃場
- 参 加 規 模：タイプⅡ
 - 〔米軍〕
 - F-35×8機程度、人員140名程度
 - ※人員、物資輸送のため輸送機が飛来する予定
 - 〔航空自衛隊〕
 - F-2×4機程度、F-15×4機程度、
 - F-35×1機程度、早期警戒管制機×1機

※ 本内容については、今後、変更される場合があります。

以 上

三沢基地訓練移転調査結果

1 訓練概要

- (1) 訓練時期 平成30年5月9日(水)～5月24日(木)
※ただし、土曜日及び日曜日は、訓練を行わない
- (2) 訓練形態 タイプII
- (3) 参加部隊 【米軍】 第12海兵航空群(岩国)
【航空自衛隊】 第3航空団(三沢)、第2航空団(千歳)、
警戒航空隊(浜松)、北部航空警戒管制団(三沢)
第6高射群(三沢)、第3高射群(千歳)
- (4) 演練項目 戦闘機戦闘訓練及び空対地射爆撃訓練等
- (5) 訓練空域等 三沢東方空域、秋田西方空域及び三沢対地射爆撃場
- (6) 参加規模 【米軍】 F-35×8機程度
人員140名程度
※人員、物資輸送のため輸送機が飛来予定
【航空自衛隊】 F-2×4機程度、F-15×4機程度
F-35×1機程度、早期警戒管制機×1機

2 調査事項

	東北防衛局	三沢市	東北町	六ヶ所村
係日 米協 定同 訓練 につ いて	○協定は結んでいない ※訓練移転開始以前から変更なし	○協定は結んでいない ※訓練移転開始以前から変更なし	○協定は結んでいない ※訓練移転開始以前から変更なし	○意見なし
住 民 周 知 に	○公表 4月27日	○三沢市防災メールにて訓練内容を送信 ○通知内容を市で整備しているケーブルテレビにて放映 ○通知内容及び騒音測定結果(速報値)を三沢市役所ホームページへ掲載 ○三沢基地周辺町内連合会に対し、訓練内容を通知 ○三沢市議会に対し、議会事務局を通じて訓練内容を通知	○町役場のホームページ・町のケーブルテレビにより周知。更には、騒音測定対象地区の行政連絡員に電話で知らせた。(ニュース、地元紙による報道及び防衛省、東北防衛局HPでも周知が図られた)	○住民周知は行っていない
把 握 に つ い て	○三沢防衛事務所に現地連絡本部を設置 ・現地連絡本部から米側に対し、訓練の安全性の確保等地元からの要請内容について申し入れ ○事件やトラブルは特になかった ※三沢基地所属の米軍人等が日頃から外出していることもあり、従来から市内の巡回等特別な措置は執っていない	○特別な体制は無し ○緊急連絡先として、基地涉外課長等が携帯電話にて24時間対応 ※前回の訓練移転時と同様	○三沢防衛事務所に東北防衛局訓練移転現地対策本部を設置(訓練状況をメールで随時受信) ○緊急連絡先として、建設課の担当課長補佐が携帯電話で24時間対応	○現地連絡本部からの電話・FAX・メールで確認
騒 音 に つ い て	○測定場所 ・三沢飛行場固定測定局：12ヶ所(三沢市7、東北町5) ・三沢飛行場臨時測定局：9ヶ所(三沢市5、東北町4) ※測定結果は地元自治体に報告 ○騒音結果(最大値) ・米軍機 F35B 105dB(離陸時) ・自衛隊機F2 107dB(離陸時) ・自衛隊機F15 101dB(離陸時) ・自衛隊機F35A 86dB(離陸時) ○騒音苦情件数 0件(前回7件)	○市の常時測定局8ヶ所 ○局の臨時測定局5ヶ所 ○訓練終了後、局のデータを受領 ○騒音苦情件数 4件(前回3件) ○騒音測定結果の最大値 104.7 dB ※米軍機か自衛隊機かは不明	○町の測定局は無し ○局の臨時測定局4ヶ所 ○訓練終了後、局のデータを受領 ○騒音測定結果の最大値 ・米軍機： 104dB ・自衛隊機： 98dB ○騒音苦情件数 0件(前回0件)	○騒音測定結果の最大値 ・村騒音測定器2基 ・5月14日(月)平沼集会所騒音測定結果の最大値 65.8Lden(81.7W) ※米軍機、自衛隊機の識別は行っていない

(お知らせ)

平成30年7月9日
防 衛 省

米軍再編に係る嘉手納飛行場から小松基地への訓練移転に関する訓練計画概要について

米軍再編に係る嘉手納飛行場から小松基地への訓練移転（共同訓練）に関する訓練計画概要について、以下のとおりとなりましたので、お知らせします。

今回で訓練移転は88回目（国内52回、グアム等36回）となり、国内への訓練移転は、平成18年5月の再編実施のための日米のロードマップに基づき、二国間の相互運用性の向上及び米軍飛行場の周辺地域における訓練活動の影響を軽減するために行われるものです。

- 期 間：平成30年7月16日（月）～20日（金）
（ただし祝日は訓練を行わない）
- 参加部隊：〔米軍〕
第18航空団（嘉手納）
〔航空自衛隊〕
第6航空団（小松）、中部航空警戒管制団（入間）
- 使用基地：小松基地
- 演 練 項 目：戦闘機戦闘訓練等
- 使用訓練空域：小松沖空域
- 参加規模：タイプⅡ
〔米軍〕
F-15×6機程度、人員120名程度
※人員、物資輸送のため輸送機が飛来する予定
〔航空自衛隊〕
F-15×4機程度

※ 本内容については、今後、変更される場合があります。

以 上

小松基地訓練移転調査について

1 訓練概要

- (1) 訓練時期 平成30年7月16日(月)～7月20日(金)
- (2) 訓練形態 ※ただし、祝日は訓練を行わない
- (3) 参加部隊 タイプII
【米軍】 第18航空団(嘉手納)
- (4) 演練項目 【航空自衛隊】 第6航空団(小松)、中部航空警戒管制団(入間)
- (5) 訓練空域等 戦闘機戦闘訓練等
- (6) 参加規模 小松沖空域
【米軍】 F-15×6機程度、人員120名程度
※人員、物資輸送のため輸送機の飛来もあり得る。
【航空自衛隊】 F-15×4機程度

2 調査事項

	近畿中部防衛局	小松市	加賀市
日米共同訓練に係る協定について	<ul style="list-style-type: none"> ○S50.10.4 締結の航空自衛隊小松基地の運用に関する協定「協定書」(10.4協定)を遵守 ○S57.9.24締結「日米共同訓練に関する協定書」の枠(訓練期間は年約4回、年間合計約4週間)の中で実施 ※訓練移転開始以前から変更なし 	<ul style="list-style-type: none"> ○10.4協定及びS57年の日米共同訓練に関する協定の中で実施 ※訓練移転開始以前から変更なし 	<ul style="list-style-type: none"> ○小松基地周辺自治体で締結している10.4協定及び昭和57年の日米共同訓練に関する協定の中で実施 ※訓練移転開始以前から変更なし
住民周知に	<ul style="list-style-type: none"> ○公表 7月9日 	<ul style="list-style-type: none"> ○概略通知 7月9日 ○議会、周辺整備協議会へ通知、ホームページに掲載 ※前回の訓練移転時と同様 	<ul style="list-style-type: none"> ○7月9日：正式通知(近畿中部防衛局地方調整課⇒市企画課) ○同日、基地周辺整備協議会及び議会(基地・防災特別委員会)へメールで通知文書を送付、騒音地区の区長にはFAXで通知文書を送付 ※現地対策本部から連絡があり次第、都度、同様に連絡を行った
米兵の行動把握について	<ul style="list-style-type: none"> ○現地対策本部長が米軍飛行隊長を表敬し、安全確保及び服務規律の保持を要請 ○米軍要員は、基地内外来宿舎に宿泊 ○局は、市街地巡回を行いつつ、小松基地、関係自治体及び警察との連携を維持 ○外出あり、撤収延期のため部外宿泊あり、苦情、トラブル等なし 	<ul style="list-style-type: none"> ○市としては、特別な体制は取らずに近畿中部防衛局対策本部から飛行場課長の携帯電話に連絡が入る体制を取った ○苦情、トラブル等はなし ※前回の訓練移転時と同様 	<ul style="list-style-type: none"> ○市としては特別な体制は取らなかった(近畿中部防衛局が現地対策本部を設置) ○問題等が発生した場合には、現地対策本部から市企画課へ連絡が入る体制を取った ○苦情、トラブル等の連絡はなし ※前回の訓練移転時と同様
騒音について	<ul style="list-style-type: none"> ○局は、訓練期間中を通して騒音測定を実施 ○測定ポイントは、小松市内2カ所、加賀市内及び能美市内に各1カ所を設定 ○離陸方向に応じ、2カ所で測定(小松市内1カ所加賀または能美市内の1カ所) ○訓練初日は小松市内の2カ所において測定を行い、報道に公開 ○小松飛行場周辺整備協議会は独自に測定を実施(局の測定ポイントと同じ) ○騒音苦情 : 0件 ○米軍機最大値 : 105.0 dB ○自衛隊機最大値 : 104.0 dB 	<ul style="list-style-type: none"> ○近畿中部防衛局と小松市との共同測定(周辺整備協議会の立会い)で2箇所の騒音調査 ○結果は、ホームページで公表(8月中up予定) ○騒音苦情件数 : 0件 ○騒音測定結果 <ul style="list-style-type: none"> ・米軍機最大値 : 105.0 dB ・自衛隊機最大値 : 104.0 dB 	<ul style="list-style-type: none"> ○市独自の騒音測定は実施していない ○近畿中部防衛局による騒音測定は、7月18日(水)に実施(後日、測定結果報告を受けた) ○騒音苦情件数 : 0件 ○騒音測定結果の最大値 <ul style="list-style-type: none"> ・米軍機(F-15) : 105 dB

(お知らせ)

平成30年8月29日
防 衛 省

米軍再編に係る嘉手納飛行場及び三沢飛行場からグアム等への訓練
移転に関する訓練計画概要について

米軍再編に係る嘉手納飛行場及び三沢飛行場からグアム等への訓練移転(単独訓練)に関する訓練計画概要について、以下のとおりとなりましたので、お知らせします。

今回で訓練移転は89回目(国内52回、グアム等37回)となり、グアム等への訓練移転は、平成23年1月及び10月の日米合同委員会合意に基づき、本来であれば、嘉手納飛行場で実施予定であった航空機による訓練を、グアム等へ移転するものです。

- 訓練期間：平成30年9月4日(火)～9月30日(日)
- 参加部隊：第18航空団(嘉手納)
第138電子攻撃中隊(三沢)
- 訓練場所：グアム島のアンダーセン空軍基地及びその周辺区域
- 演練項目：戦闘機戦闘訓練
- 参加規模：F-15 × 12機程度、KC-135 × 3機程度
EA-18 × 5機程度 等
人員500名程度

※ 本内容については、今後、変更される場合があります。

以 上

(お知らせ)

平成30年8月29日
防 衛 省

米軍再編に係る岩国飛行場からグアム等への訓練移転に関する訓練
計画概要について

米軍再編に係る岩国飛行場からグアム等への訓練移転(単独訓練)に関する訓練計画概要について、以下のとおりとなりましたので、お知らせします。

今回で訓練移転は90回目(国内52回、グアム等38回)となり、グアム等への訓練移転は、平成23年1月及び10月の日米合同委員会合意に基づき、本来であれば、嘉手納飛行場で実施予定であった航空機による訓練を、グアム等へ移転するものです。

- 訓練期間：平成30年9月4日(火)～9月30日(日)
- 参加部隊：第12海兵航空群(岩国)
- 訓練場所：グアム島のアンダーセン空軍基地及び北マリアナ諸島の
ファラロン・デ・メディニラ空対地射爆撃場
- 演練項目：空対地射爆撃訓練
- 参加規模：F A-18 × 10機程度、F-35 × 8機程度
KC-130 × 4機程度 等
人員960名程度

※ 本内容については、今後、変更される場合があります。

以 上

(お知らせ)

平成30年8月29日
防 衛 省

米軍再編に係る嘉手納飛行場からグアム等への訓練移転に関する訓練計画概要について

米軍再編に係る嘉手納飛行場からグアム等への訓練移転(単独訓練)に関する訓練計画概要について、以下のとおりとなりましたので、お知らせします。

今回で訓練移転は91回目(国内52回、グアム等39回)となり、グアム等への訓練移転は、平成23年1月及び10月の日米合同委員会合意に基づき、本来であれば、嘉手納飛行場で実施予定であった航空機による訓練を、グアム等へ移転するものです。

- 訓練期間：平成30年9月10日(月)～9月21日(金)
- 参加部隊：第18航空団(嘉手納)
- 訓練場所：グアム島のアンダーセン空軍基地及びその周辺区域
- 演練項目：戦闘機戦闘訓練
- 参加規模：F-15×12機程度 等
人員290名程度

※ 本内容については、今後、変更される場合があります。

以 上

(お知らせ)

平成30年10月19日
防 衛 省

米軍再編に係る嘉手納飛行場から新田原基地への訓練移転に関する
訓練計画概要について

米軍再編に係る嘉手納飛行場から新田原基地への訓練移転（共同訓練）に関する訓練計画概要について、以下のとおりとなりましたので、お知らせします。

今回で訓練移転は92回目（国内53回、グアム等39回）となり、国内への訓練移転は、平成18年5月の再編実施のための日米のロードマップに基づき、二国間の相互運用性の向上及び米軍飛行場の周辺地域における訓練活動の影響を軽減するために行われるものです。

- 期 間：平成30年10月27日（土）～11月9日（金）
（ただし土日は訓練を行わない）
- 参 加 部 隊：〔米軍〕
第18航空団（嘉手納）
〔航空自衛隊〕
第5航空団（新田原）、第8航空団（築城）、
第9航空団（那覇）
- 使 用 基 地：新田原基地
- 演 練 項 目：戦闘機戦闘訓練等
（平成30年度日米共同統合演習（実動演習）の一部として実施）
- 使用訓練空域：四国沖空域
- 参 加 規 模：タイプⅡ
〔米軍〕
F-15×8機程度、人員210名程度
※人員、物資輸送のため輸送機が飛来する予定
〔航空自衛隊〕
F-15×15機程度
F-2×5機程度

※ 本内容については、今後、変更される場合があります。

以 上

(お知らせ)

平成30年10月19日
防 衛 省

米軍再編に係る三沢飛行場から築城基地への訓練移転に関する訓練
計画概要について

米軍再編に係る三沢飛行場から築城基地への訓練移転（共同訓練）に関する訓練計画概要について、以下のとおりとなりましたので、お知らせします。

今回で訓練移転は93回目（国内54回、グアム等39回）となり、国内への訓練移転は、平成18年5月の再編実施のための日米のロードマップに基づき、二国間の相互運用性の向上及び米軍飛行場の周辺地域における訓練活動の影響を軽減するために行われるものです。

- 期 間：平成30年11月5日（月）～11月8日（木）
- 参 加 部 隊：〔米軍〕
第35戦闘航空団（三沢）
〔航空自衛隊〕
第8航空団（築城）
- 使 用 基 地：築城基地
- 演 練 項 目：戦闘機戦闘訓練等
（平成30年度日米共同統合演習（実動演習）の一部として実施）
- 使用訓練空域：四国沖空域
- 参 加 規 模：タイプⅡ
〔米軍〕
F-16×6機程度、人員90名程度
※人員、物資輸送のため輸送機が飛来する予定
〔航空自衛隊〕
F-2×10機程度

※ 本内容については、今後、変更される場合があります。

以 上

米軍再編に係る訓練移転に関する沖縄県の負担軽減調査結果

照 会 項 目		沖 縄 市	嘉 手 納 町	北 谷 町
(1)平成29年度の環境基準超過日数を教えてください。	28年度 (前回)	市内の5ヶ所の測定局 194日	町内の4ヶ所の測定局 704日	町内の5ヶ所の測定局 214日
	29年度 (今回)	市内の5ヶ所の測定局 298日	町内の4ヶ所の測定局 709日	町内の5ヶ所の測定局 317日
2カ年度の比較		104日	5日	103日
(2)平成29年度に嘉手納基地へ飛来した外来機の機数につきまして、把握されておりましたらお教えてください。		沖縄防衛局の情報で把握している。	沖縄防衛局からの情報提供、新聞報道に基づいて作成しています。 <ul style="list-style-type: none"> ・平成18年度 61機 ・平成19年度 42機 ・平成20年度 105機 ・平成21年度 358機 ・平成22年度 252機 ・平成23年度 75機 ・平成24年度 96機 ・平成25年度 50機 ・平成26年度 86機 ・平成27年度 49機 ・平成28年度 47機 ・平成29年度 87機 	本町では、北谷町、嘉手納町、沖縄市で構成する嘉手納飛行場に関する三市町連絡協議会（三連協）による嘉手納飛行場の飛行経路目視調査を年に数回実施し、同飛行場所属戦闘機等の飛行経路に関する実態把握に努めております。 しかしながら、特定の訓練以外は事前通告もなく頻繁に飛来しており、外来機の機数については把握することが困難な状況です。で、本町で確認できている分の外来機の飛来機数について提供いたします。(52機) また、沖縄防衛局は嘉手納飛行場における有人による航空機運用実態目視調査を24時間行っており、常駐機・外来機の機種や離着陸等回数を調査し、毎月嘉手納飛行場周辺の自治体（北谷町、嘉手納町、沖縄市）へ提供しております。
(3)平成29年度の訓練移転実施により、貴市(町)への負担が軽減されたとお考えですか。		沖縄の基地負担軽減に関し、貴市のご協力について感謝申し上げます。 しかしながら、環境基準値を超過している地域があること、外来機の飛来があること、そして、平成29年度の騒音苦情件数が過去最多であったことなどから住民に対し、基地負担軽減の実感があるとは言えない状況です。	平成29年度の訓練移転期間中の負担軽減については、4/20～5/3の一部期間において、Lden値及び騒音回数の1日平均値が1年を通して算出した1日平均値と比較して軽減された結果となっています。(5/4-8/11 F-16戦闘機12機が暫定配備された) しかし、その期間を除いては外来機の飛来・訓練等があり、その効果を実感するまでには至りませんでした。 平成24年2月に実施された訓練移転では、期間中の航空機騒音が今回以上に大きく激減し、効果を実感しました。 本町は、上記のような状況が多く再現されるよう、政府及び関係機関に対し要請を行っています。	平成29年度の在日米軍再編に係る嘉手納飛行場から他基地への訓練移転は2回実施されました。 しかし、平成29年5月4日から8月11日までアメリカ・コロラド州バックリー空軍基地からF-16戦闘機が12機、10月31日から平成30年5月5日までアメリカ・ユタ州ヒル空軍基地からF-35A戦闘機が12機暫定配備されたことにより訓練が激化し、環境基準値の超過日数が平成28年度と比較すると5測定局とも増加しております。 航空機騒音が原因の苦情に関しても、平成28年度の52件に対し、平成29年度は139件と87件増加しており、依然として騒音被害は軽減されていないと考えております。

嘉手納基地周辺地域騒音測定結果及び嘉手納基地への外来機数

嘉手納基地周辺地域騒音測定結果

嘉手納町 測定局名：屋良（やら）

観測回数	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度
4月	3,323	3,399	3,028	3,757	3,667	1,951	1,820	1,785	1,975	1,578
5月	2,730	2,313	3,292	3,086	3,408	2,129	1,868	1,581	1,960	1,951
6月	2,854	4,217	4,241	4,915	2,827	2,744	1,811	2,138	2,127	2,314
7月	3,645	3,206	4,846	2,746	2,977	2,249	1,518	1,934	1,635	1,682
8月	3,152	3,357	3,250	3,017	2,151	2,095	1,550	1,591	1,718	1,695
9月	2,904	3,427	2,528	1,660	2,866	2,027	1,668	1,489	1,562	1,354
10月	3,073	2,979	2,164	2,107	3,281	2,040	1,787	2,016	2,118	1,535
11月	2,645	2,971	2,738	2,298	3,526	1,841	1,879	2,183	2,200	2,287
12月	3,185	3,327	2,945	1,862	3,060	1,676	1,641	2,147	2,371	1,917
1月	3,674	3,383	3,116	1,810	3,979	2,739	2,298	2,427	1,977	1,691
2月	4,042	2,579	3,264	1,816	3,536	1,859	1,776	2,294	1,619	1,790
3月	4,130	4,627	3,792	3,729	3,276	2,482	2,318	2,411	1,644	2,490

北谷町 測定局名：砂辺（すなべ）

観測回数	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度
4月	81.4	83.1	82.8	86.0	83.6	78.4	79.0	76.0	84.3	78.4
5月	79.3	83.6	83.3	88.1	82.0	78.7	76.7	75.6	78.4	78.6
6月	82.0	85.6	85.3	90.0	82.9	80.6	77.7	80.3	80.7	83.9
7月	80.2	83.1	83.7	81.2	80.7	81.0	75.5	77.7	77.7	82.5
8月	82.5	83.0	83.6	80.9	83.2	78.2	76.5	76.2	80.0	81.0
9月	81.8	80.9	80.9	78.1	85.6	78.1	75.2	76.2	76.2	77.9
10月	80.8	82.4	83.9	77.8	83.0	78.5	76.8	77.9	80.9	77.2
11月	78.5	80.7	84.7	78.3	81.0	79.1	79.0	80.8	80.8	82.3
12月	82.6	80.7	86.0	77.6	82.9	76.5	76.6	79.3	82.2	81.2
1月	82.2	80.0	86.4	77.6	80.8	80.0	77.9	80.7	80.8	80.8
2月	86.8	86.4	89.9	74.2	81.1	77.9	78.0	81.9	79.4	82.8
3月	83.7	83.7	88.3	83.8	81.1	80.5	79.5	84.9	80.7	82.5

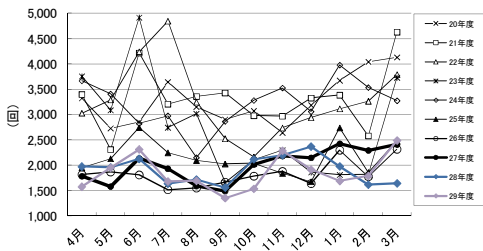
北谷町 測定局名：砂辺（すなべ）

観測回数	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度
4月	2,179	3,201	2,461	2,461	2,491	2,788	2,062	1,870	1,368	2,060
5月	1,439	2,679	2,918	1,839	2,052	2,547	1,941	1,588	1,759	2,335
6月	1,016	2,262	3,355	2,228	1,927	3,114	1,996	1,713	1,692	2,288
7月	1,031	2,900	2,386	1,942	2,510	3,100	1,612	1,672	1,557	1,942
8月	1,188	3,103	2,959	2,995	2,269	3,038	1,669	1,436	1,794	2,010
9月	681	2,783	2,036	2,537	2,729	3,374	1,784	1,853	1,282	1,634
10月	1,103	2,609	2,057	2,518	2,410	3,085	2,042	2,271	1,709	1,802
11月	865	2,222	2,324	2,393	2,282	2,365	1,866	1,983	2,135	2,376
12月	1,256	3,667	2,762	2,708	2,281	2,683	1,809	2,109	2,307	2,103
1月	1,479	2,768	2,119	2,734	2,416	4,410	2,629	2,526	2,357	1,936
2月	1,040	2,342	1,807	1,711	2,769	2,014	1,765	1,939	2,109	1,925
3月	1,594	3,349	3,158	2,677	3,149	2,348	2,285	1,749	2,030	2,504

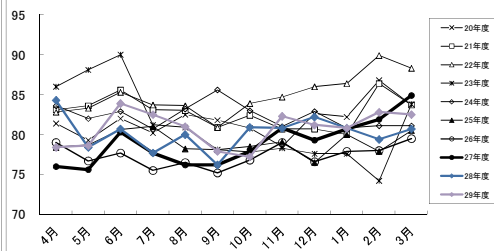
北谷町 測定局名：砂辺（すなべ）

観測回数	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度
4月	91.0	88.3	85.0	85.0	84.0	88.0	86.0	89.0	80.0	83.0
5月	84.0	86.6	88.0	79.0	84.0	84.0	86.0	86.0	84.0	84.0
6月	90.3	89.6	90.0	80.0	86.0	90.0	88.0	90.0	90.0	89.0
7月	90.2	90.0	89.0	88.0	88.0	88.0	85.0	90.0	84.0	88.0
8月	91.0	89.1	90.0	88.0	88.0	87.0	88.0	87.0	84.0	86.0
9月	86.4	86.8	86.0	86.0	78.0	83.0	86.0	84.0	79.0	86.0
10月	88.6	83.1	76.0	81.0	78.0	79.0	84.0	85.0	80.0	83.0
11月	88.8	84.8	78.0	84.0	78.0	84.0	82.0	85.0	81.0	83.0
12月	90.8	84.6	81.0	84.0	79.0	84.0	80.0	81.0	84.0	84.0
1月	83.1	82.7	80.0	86.0	84.0	87.0	86.0	85.0	87.0	84.0
2月	89.0	95.7	81.0	80.0	85.0	84.0	89.0	86.0	83.0	87.0
3月	88.0	86.8	82.0	82.0	88.0	88.0	87.0	76.0	84.0	90.0

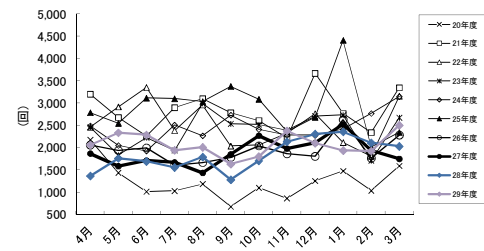
観測回数



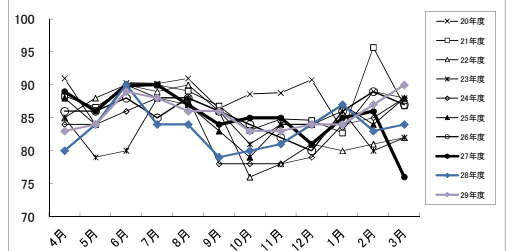
WECPNL



観測回数



WECPNL



沖縄市 測定局名：知花（ちばな）

観測回数	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度
4月	1,260	1,455	1,344	1,334	873	1,618	1,561	1,512	865	1,691
5月	540	1,164	1,467	723	955	1,018	1,481	1,217	1,244	1,980
6月	1,011	1,266	1,548	801	382	1,102	1,103	1,142	955	1,681
7月	1,627	1,147	919	683	993	1,176	938	1,321	782	1,151
8月	1,755	1,236	1,230	1,347	1,089	1,289	1,052	1,178	1,280	1,675
9月	1,454	1,111	944	1,210	978	1,534	1,329	1,417	866	1,225
10月	1,524	961	997	1,190	1,086	1,504	1,652	1,703	1,346	1,623
11月	1,025	968	1,257	1,012	916	1,444	1,382	1,673	1,716	2,122
12月	1,395	1,272	1,227	1,218	882	1,434	1,481	1,734	1,921	1,905
1月	1,811	968	1,304	1,242	943	2,322	2,089	2,054	1,957	1,573
2月	1,599	750	1,348	788	968	1,480	1,636	1,667	1,839	1,739
3月	1,585	824	1,223	981	1,404	1,908	1,892	1,487	1,834	2,286

WECPNL	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度
4月	74.4	68.5	73.0	73.0	72.0	75.0	74.0	72.0	71.0	71.0
5月	68.4	69.7	75.0	75.0	72.0	74.0	71.0	69.0	72.0	73.0
6月	71.1	71.1	77.0	69.0	68.0	73.0	71.0	70.0	70.0	74.0
7月	70.7	73.7	71.0	74.0	71.0	73.0	71.0	71.0	67.0	72.0
8月	74.2	71.1	74.0	76.0	74.0	71.0	71.0	70.0	69.0	71.0
9月	71.7	72.8	71.0	74.0	70.0	74.0	70.0	83.0	67.0	69.0
10月	72.3	67.9	68.0	72.0	70.0	74.0	73.0	74.0	70.0	71.0
11月	68.5	67.0	71.0	71.0	70.0	72.0	75.0	73.0	72.0	77.0
12月	68.4	69.4	72.0	74.0	70.0	73.0	71.0	74.0	73.0	76.0
1月	68.5	68.5	72.0	73.0	73.0	77.0	76.0	75.0	73.0	76.0
2月	75.9	70.7	73.0	67.0	74.0	75.0	74.0	77.0	75.0	76.0
3月	70.2	71.7	74.0	72.0	75.0	76.0	75.0	70.0	74.0	77.0

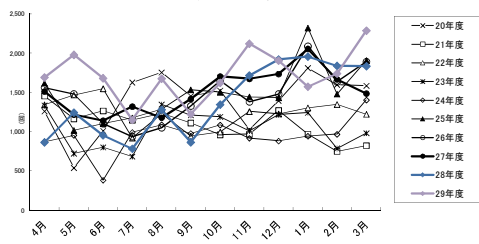
嘉手納基地への外来機数

- 16年度 205 機
- 17年度 89 機
- 18年度 61 機
- 19年度 42 機
- 20年度 105 機
- 21年度 358 機
- 22年度 252 機
- 23年度 75 機
- 24年度 96 機
- 25年度 50 機
- 26年度 86 機
- 27年度 49 機
- 28年度 47 機
- 29年度 87 機

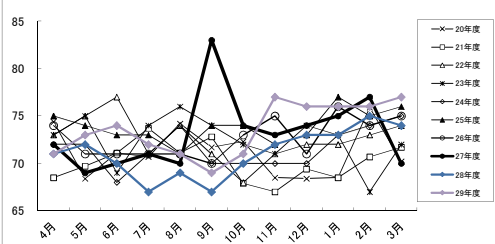
※H19.1～12まで北側滑走路工事のため閉鎖
 ※F15戦闘機不具合のため約3ヶ月一時飛行停止

※H22.10～23.7まで南側滑走路工事のため閉鎖
 ※H23.7～24.2まで北側滑走路改修工事のため閉鎖

観測回数



WECPNL



(お 知 ら せ)

30. 8. 31
航空幕僚監部

日豪共同訓練の実施について

航空自衛隊は、日豪共同訓練(武士道ガーディアン18)を下記のとおり実施します。

記

1 目的

豪空軍との共同訓練を実施することにより、部隊の戦術技量の向上及び豪空軍との防衛協力の更なる深化並びに相互理解の促進を図る。

2 期間(基準)

(1) 全般

平成30年9月5日(水)～9月30日(日)

(2) 豪空軍戦闘機等展開、撤収

ア 展開: 9月10日(月) (予備: 9月11日(火))

イ 撤収: 9月28日(金) (予備: 10月1日(月))

3 訓練実施場所

千歳基地、三沢基地及び同周辺空域(豪空軍戦闘機等の展開基地は千歳基地)

4 実施部隊(基準)

(1) 参加部隊

ア 航空自衛隊

航空総隊(北部航空方面隊)

イ 豪空軍

第81航空団第77飛行隊を主とする訓練部隊

(2) 参加規模(基準)

ア 航空自衛隊

F-15戦闘機及びF-2戦闘機

イ 豪空軍

F/A-18A/B戦闘機7機、KC-30空中給油機1機、C-17輸送機3機及び人員約120名

5 訓練内容(基準)

要撃戦闘訓練、防空戦闘訓練及び戦術攻撃訓練

6 その他

本訓練は、平成29年4月に実施された日豪外務・防衛閣僚会合(2+2)の合意に基づく共同訓練であり、豪空軍と国内を拠点に実施する初の共同訓練

(お 知 ら せ)

3 0 . 9 . 6
航空幕僚監部

日豪共同訓練の中止について

- 1 日豪共同訓練（武士道ガーディアン18）については、平成30年9月5日（水）から平成30年9月30日（日）までの間、実施を予定しておりましたが、平成30年9月6日（木）に発生した平成30年北海道胆振東部地震のため、中止となりましたのでお知らせします。
- 2 航空自衛隊は、引き続き、平成30年北海道胆振東部地震において被災された方々の救命・救助活動等に全力を尽くしてまいります。